

第59回国民体育大会

「彩の国まごころ国体」参加決定

埼玉県八潮市鶴ヶ曽根体育館（エイトアリーナ）

平成16年10月23日（土）～平成16年10月28日（木）

8月21・22日に実施されました国民体育大会第25回東海ブロック大会に於いて愛知高校（インターハイベスト4愛知）には38 - 26で負けましたが、代表決定戦では清水商業（インターハイベスト16静岡）に17 - 16で勝ち、埼玉国体に出場することになりました。今後は、今大会で得られた貴重な経験をもとに、さらに精進に努め、岐阜の名を高め、新たな歴史（全国大会一勝）を築いていきたいと思っています。スタッフ・選手一同あらためて頑張りますので応援宜しくお願いします。

一回戦 岐阜 26 - 38 愛知

前半

優勝候補愛知を相手に立ち上がり 富田（岐阜東）のサイドシュート、土屋（岐阜東）のミドルシュート、坂井（岐阜東）のロングシュート等で3点連取し、素晴らしいスタートをきった。その後 GK丸毛（岐阜東）の好守があり一進一退の攻防となったが、残り1分で 藪野（岐阜東）・片岡（長良）のポストシュート、横山（岐阜北）ロングシュートで18 - 17で一点差リードで終える。

後半

後半5分まで20対20の同点であったが、二村（市岐阜商）佐藤（岐阜東）のペナルティー等で加点するが愛知の勢いを止める事ができず負けた。

代表決定戦

3位決定戦 岐阜 17 - 16 静岡

前半

立ち上がり動きが悪い岐阜は 土屋のミドルシュートなどで点を取るが25分すぎには7 - 2とリードされた。ベンチからタイムがとられ、ここから奮起した岐阜は 幸脇（岐阜東）のロングシュート、さらにペナルティーも決め3点連取し、5 - 7で前半を終えた。

後半

富田・広瀬（岐阜東）の速攻サイドシュートが決まり、その後一進一退の攻防となったが、GK坂口（市岐阜商）土屋・坂井のデフェンス力が勝り、相手の得意なポスト攻撃を防ぎ、失点を最小限に押さえた。そこから、速攻やスカイプレーが決まり3点連取、さらに 重野（市岐阜商）のカットインが決まり、残り時間2分に16 - 14と2点リードして静岡を突き放し、そのまま勝利を収めた。

インターハイに出場した岐阜東は、キャプテン藪野を中心にチームワークが良く「心」を一つにできるデフェンスが魅力のチームである。さらに市岐阜商・岐阜北・長良などから個性の強い選手を補強。選抜練習を積極的に行った事が選抜チームの長所を生かす結果となった。

また、スタッフの情報収集や戦術練習など監督・コーチ・選手・父兄が一体となって練習が展開でき、単独チームでは分が悪い（練習試合では勝てない）静岡相手に会心の勝利を得た。